

---

# ホントにあった話

くまっ!

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ホントにあった話

### 【Nコード】

N7869H

### 【作者名】

くまっ！

### 【あらすじ】

下らない話で申し訳ない。だけど、この話は俺が体験した話です。

皆さん、こんにちは。

くまと申します。

いつもは誤字、脱字ばかりの下らない小話を趣味で書いております。

今回は少し趣向を変えて実際にあった話を2、3書いて行こうかと思えます。

1

友人の娘（7才）との話し

2

とある休日の昼下がり、友人家族と街で出会い軽く世間話を始めると、佳奈ちゃん（仮名）が話しかけてきた。

「ねえ、くまさん」

普段から くま と呼ばれている俺。

ん？

イベント事の時などに子供の相手をする事があるので、子供連中は俺の事をフランクに

「くまさん」と呼んでくる。

「くまさんの本名はなんて言うの？」

普段

「くまさん」と呼んでいるだけに素朴な疑問だったんだろう。

真壁（仮名）って言うんだよ

すみません、流石にここで本名は出せませんが、語呂の似ている名字です。

「・・・熊入って無いじゃん！」

その後しばらく佳奈ちゃんの不機嫌でした。

何が不満だったのでしょうか・・・

俺（当時30才）、七歳女兒にマジ切れされるの巻。

2

別の友人の娘との会話

とある休日、産業祭りで出店を出す友人の手伝いに来た俺。だが、大抵子供の相手をさせられる俺。

そして今回も・・・

「くまざーん」

結菜（仮名）10才が俺に向かって走ってくる。

そして、ニコニコしながら

「抱っこしてっ!」

とせがんでくる。

ああ、ハイハイ

抱っこね・・・

でも、いつもやるのは

「高い高い」なんだかなあ

なんて思いながら脇に手を添え持ち上げる。

ヒョイ

結菜は待つてましたとばかりに、満面の笑みでこう言いました。

「せくはらー」

.....

もう、何も言えねえ。

くま10才児の腰に嵌まるの巻き

地域のとあるイベントにて

上記2点の様にイベント事では、ある程度手が空いたらお子様の相手をする事が多い俺。

今回もお子様の相手をしてました。

今回は6才〜12才位の小学生軍団（しかも何故か女兒ばかり）

ひとしきり相手を相手をして疲れたので、誰かに交代して貰おうと大人連中の輪に向かう……。

で、一休みしていると……。

子供達が俺の体をよじ登ったり、膝の上に勝手に座ってきたり……。

さっきまで目一杯遊んでいた（鬼ごっことか体を動かす系の遊び）のだから、息が乱れてる俺。

女兒に囲まれてハアハア言ってるおじさん……。

どう見ても変態です。

本当にありがとうございました。

くま、ロリコン疑惑の巻き

以上

下らない話で失礼しました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7869h/>

---

ホントにあった話

2010年10月9日21時47分発行